



祝



新しいスタートへ

21 回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。約3年前、一人一人が素敵な輝きを持ち、祥雲館高校に入学しました。あれから、3年、祥雲祭、体育大会、探究祭、修学旅行、など数々の思い出や IDEA をこの年次通信で伝えてきました。明日は、皆さんにとって最後の登校日とホームルームがあります。各自のクラスが、祥雲館高校が皆さんにとっていつまでも(アツと)ホームな場所になることを願っています。いつでも会いに来てください。

年次団から門出のことは(ニックネーム付き)

主任 U.M (UEDA+)

3 年前、桜が美しく咲き誇る中、皆さんが入学してきた日のことが、まるで昨日のことのように思い出されます。あの頃は、まだ、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が第五類へ移行する前で、入学当初のオリエンテーション合宿では、食事の際に全員が一方向を向き、黙食していましたね。少しでも楽しい雰囲気になればと BGM を流したことが、今では懐かしく感じられます。

そんな制限がある中でも、皆さんは以前の生活を取り戻そうと努力し、オリエンテーション合宿での校歌合唱や祥雲祭での合唱コンクールなど、距離を保ちながらもコロナ禍を経て初めての合唱を実現しました。振り返ると、21 回生の皆さんは「初めて尽くし」の年次でしたね。

新教育課程の初年度であり、タブレット導入の 1 年目でもありました。2 年次には週末課題や学習マラソンが廃止され、新たに「余白プロジェクト」が導入されました。このプロジェクトでは、「一人ひとりの多様な幸せ (Well-being) の実現」を目指し、与えられた課題に取り組むのではなく、より主体的に行動することが求められました。皆さんと関わる中で、私自身も指導のあり方について深く考えさせられる日々でした。

「初めて尽くし」の環境に、不安を感じることもあったかもしれませんが、その不安を吹き飛ばすかのように、皆さんの団結力とエネルギーは本当に素晴らしいものでした。特にそれを実感したのは、修学旅行での年次レクリエーションです。前に立ってパフォーマンスをしてくれた皆さんの熱意はもちろん、観客として盛り上げる姿が、今でも鮮明に記憶に残っています。私にとっても、その日は誕生日であり、阪神タイガースが優勝した日でもあり、一生忘れられない修学旅行となりました。

3 年次になると、皆さんの「思いっきり楽しむ姿勢」はさらに加速しました。祥雲祭のステージ発表や有志の演目では、前に立つ人が輝いて見えました。校外学習での吉本興業とのワークショップでは、皆さんの笑いに対するクオリティの高さに驚かされると同時に、お腹が痛くなるほど笑わせてもらいました。体育大会も忘れられない思い出です。特に印象に残っているのが綱引き。21 回生同士の決勝戦では、他のクラスも応援に駆けつけ、年次全体が大盛り上がりでした。

そのエネルギーは、進路実現に向けても発揮されました。必死に勉強に励み、面接練習で自分の将来への熱い想いを語る皆さんの姿に、「いつの間にか、こんなにも立派な大人へと成長したのだな」と胸が熱くなりました。

皆さんのさらなる成長を楽しみにしていた矢先、とうとう三田祥雲館高校での生活が終わる時が来てしまいました。3 年前、年次目標を「IDEA」<Insight (洞察力)、Determination (決断力)、Endeavor (努力・挑戦)、Attainment (達成)>と決めました。物事や自分自身の本質を見抜き、目指すべき夢や目標を定め、それに向けて努力し、挑戦する。そして、その目標を達成することで、自信へとつなげ、大きく成長してほしい——そんな願いを込めた目標でした。この 3 年間で、その目標を実行できましたか？ しかし、この目標は高校生活だけにとどまるものではありません。これからの人生においても、皆さんにとって大切にしてほしい指針となるはずですよ。

この年次は、仲間のために全力で応援し、一緒に熱くなれる素晴らしい集団でした。これからの人生でも、皆さんはきっと誰かのために精一杯声援を送り、そして自分もまた、誰かに応援される存在になっていくのではないのでしょうか。皆さんのこれからの歩む道が、幸せと希望に満ちたものであることを心から願っています。最後になりましたが、卒業おめでとうございます。皆さんと出会えて、本当に楽しかったです。

副主任 M.C (まるちゃん)

21 回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。2 年次から 21 回生の一員となれたことに改めて感謝します。私は、人との出会いは必然だと考えています。この境遇におかれて、この家族、職員、生徒たちに囲まれて、目に見えないパワーに支えられて、今の私の人生があります。やってられないと思うことも、困難を乗り越えられるかなと不安になることも多々ありましたが、今まで何とかなってきました。今後、もし思い通りにならないことがあったとしても、最大限の努力をして、やり切ったと言える状態にはしておきましょう。きっと、その努力が未来につながります。皆さんの可能性は無限大(∞)、祥雲館での学びは 3 年ではなく、一生あなたを支えてくれます。時には、弱音を吐いてもいいです、それが人生というもの。そうやって人は助けられ、自分で立ち上がっていくものです。皆さんが、輝かしい未来を歩まれることを願っています。2 年間、本当にありがとうございました。I hope your future in the new chapter is blessed with happiness.



1組 M.T (みやうらない)

21 回生のみんなが入学してからはや 3 年の月日が経ちました。この 3 年間、教員である「宮浦先生」としてあなたたちを叱ってばかりだったけど、今回ぐらいは一人の人間である「宮浦拓也」として素直な気持ちで本音を話そうと思います。

3 年間あっという間だったなあ。いろんなことがあったね。上手いかなんかがいっぱいあった。苦しいこともいっぱいあった。でも、結局はあなたたちと一緒にだったから全部楽しかった。毎日が楽しかったし、あなたたちと過ごす時間が大好きだった。21 回生のみんなと過ごした日々は今思い出しても自然と笑顔になってしまうような毎日でした。授業も、行事も、みんなと交わした他愛もない会話も、何気ない日常でさえも全て愛おしく思います。そんなあなたたちに対して、本当はもっと笑って接していたい気持ちもあった。でも、教員として伝えなくちゃいけないことがあると思って、厳しく接することが多かった。たくさん叱ってごめんね。たくさん叱ったのは、それだけあなたたちのことを思っていたからです。厳しいこともたくさん言ったけど、どんな時もまっすぐな目でこちらを見て、素直に話を聞いてくれてありがとう。

みんなは祥雲館に来てよかったですか？先生は祥雲館で、みんなと、そして 21 回生の年次団の先生たちと出会い、3 年間で共に過ごせて本当に幸せでした。植田先生、丸田先生、玉眞先生、増本先生、山本先生、新田先生、土井先生、上原先生、板倉先生、そして 21 回生のみんな、本当にありがとうございました。こんなに素晴らしい仲間に出会えた自分は本当に幸せ者です。みなさんがいてくれたから楽しい毎日を送れました。幸せな 3 年間で本当にありがとう。これからの人生、みんながまた新たな道を歩んでいくことになりますが、どこへ行っても健康に気を付けて、幸せな人生を歩んでいきましょう。卒業おめでとう。じゃあ、またね。

2組 T.A (玉ちゃん)

ご卒業おめでとうございます。数々の景色が浮かんで消え、当たり前だったこの生活が思い出になってしまうことに寂しさを感じる時期かもしれませんね。

この時期に思い出すのは、私が高3の時の担任の先生が言っていた「高校の友は一生の友」という言葉です。当時はピンときませんでしたが、今になるとその通りだと感じます。住む場所が離れたって、集まればすぐあの日の話になります。笑い転げたり、本気で悩んだりしたこの濃密な高校生活を共に過ごしてきた仲間だから、そう感じるのでしょう。「誰かを思う力」は本当に大きなものです。まわりの人を大切に、これからも過ごして欲しいです。そしてまた、新たな思い出話を教えてください。3 年間ありがとうございました！

3組 M.S (まっすう)

21 回生の皆さん、卒業おめでとうございます。僕にとってあっという間の 1 年間でした。3 年間だけですが、一緒に過ごしたからこそ、わかることができました。

①皆さんは「大人」になった。

自分と向き合いながら努力を重ね、受験を経験し、精神面でも成長をみせてくれました。4月の時よりも凛々しい顔をしていますよ。素敵です。これからもっと楽しいこと、大変なことを経験して自分を磨いてください。

②皆さんは「愛されて」いる。

友人にも、家族にも、先生たちにも「愛されて」ます。職員室で夜に皆さんのことを多くの先生から聞かせてもらいました。「めっちゃ楽しそうに、嬉しそうに話すやん」と思いました。

③皆さんは「愛する」ことができる。

周囲の人も自分のことも、大切に大事にしてください。優しさも時には厳しさも必要です。

今は無くても、大切なものはきっとあらわれます。筋肉とか。以上、まとまりのない話でしたが、聞いてくれてありがとうございました。またいつの日か、「昨日あった話なんやけど…」を聞いてください。その時は、皆さんの話も聞かせてください。お元気で。

4組 Y.T (TAKASHI)

21 回生のみなさん、卒業おめでとうございます。1 年生の時は制服も大きく、あれほど幼く感じたみなさんが、今や立派に成長したと感じます。特にそれを感じたのは昨年 12/25 に学校で実施した共通テスト模試の時でした。「共通テスト」という人生最大の壁に懸命に立ち向かう姿がそこにはありました。時の流れをしみじみと感じ、みなさんは立派に成長したんだと頼もしく、うれしく思う反面、すこし寂しくなりました。大講義棟の演台からみなさんの勇姿を見てみると、そのような想いがあるけれど、試験監督をしながら私はこっそり泣きました。

21 回生のみなさん、祥雲館での思い出を抱えて、未来へ翔けていってください。後ろ髪を引かれてはいけません。なぜなら、これからの人生、素晴らしいことがあなた方を待っているからです。「あのときはよかったな」なんてとんでもないことです。みなさんには「いま」を生きてもらいたい。なぜなら現在 (present) とは神様からの贈り物 (present) だからです。過去なんて 1 年に 1 回振り返れば十分です。祥雲館での思い出なんて霞むほど素晴らしい「いま」の思い出を作ってください。幸運をお祈りしています。3 年間ありがとうございました。



5組 N.R (RIKA ちゃん)

21 回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。この間、「先生ってなんで先生になったの？」とある生徒から聞かれました。たいした動機ではないので恥ずかしいのですが、私が教師を目指したきっかけはただ単純に、学校が楽しかったから、でした。多くはないけどおしゃべりのできる友達がいって、悩みを聞いてくれる先生がいって、おもしろいと感じる勉強や頑張ろうと思える部活があって。おはようと言えばおはよう返ってくる日常が好きでした。もちろん、楽しいことばかりではなかったけど、全部ひっくるめて、私の中では大切な思い出です。みなさんは、どうですか。

『いいかい、最もむずかしい事は自分を乗り越える事さ』—新しいことを始めるとき、嫌だなあと思う気持ちをグッと堪えて前に進むとき…。これから君たちは自分自身と向き合って壁を乗り越えなければならないときがあると思います。そんなとき、祥雲館で過ごした日々が、君たちを勇気づけて背を押してくれることを願っています。

6組 D.H(どいちゃん)

21 回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。本当にあっという間の3年間でした。幼い顔をしていたみんなが、今では大人びた姿に成長して感慨深い気持ちでいっぱいです。この3年間で、楽しいこと、つらいこと、泣きたくなること、いろいろな思い出が満ち溢れていると思います。そのすべてが成長するための糧であり、今の自分を彩るかけがえのないものなのです。たぶん、そのほとんどを忘れていってしまうことでしょう。でも、それでいいのです。まだまだ長い人生の出发点のようにくたどりで着いたのです。つらくなったときに、泣きくなったときに、また思い出してください。みんなが旅立つ姿を見て幸せに思います。またどこかで出会える日を信じて。卒業おめでとうございます。

年次付 U.C(ちあき)

この4月からは皆さん祥雲を旅立って新しい生活が始まりますね。期待に胸を膨らませているであろう皆さんに1つ伝えたいことがあります。それは目標をもって毎日生活してほしいということです。大学生(専門学校生を含む)の時期は人生で一番自由になる時間が多い時期です。高校生までと違って、授業をさぼってしまわれたりすることはありません。全部自分にゆだねられているのです。その中で、目標を持ち、毎日の生活を大切にしている学生は必ずやってくる就職活動の時に光って見えます。皆さんは大学という自由を謳歌しつつ、何を大切にすべきか自分で考えられる大人になってほしいと思っています。皆さんと出会えてよかったです。いつも応援しています!



自宅学習期間

1月18日、19日両日も共通テストの応援に行ったとき、年次団の顔を見て、みんなの緊張が笑顔に変わった瞬間を忘れることはできません。その後、1月22日から自宅学習期間が始まり、年次団は毎日補習、小論文、面接指導に奮闘する毎日でした。私立大、国公立大前期試験に向けて、Google classroom を活用し、多くの先生方にかかわっていただきながら、21回生全員の進路実現に向けて個別対応しました。皆さん、これまでの努力を信じて、最後の最後まであきらめることなく、最善を尽くそう!我々がついていきます!



3 年次皆勤者 32 名

- 1 組 O.W、T.S、N.H、N.Y、
F.M、H.H、M.K
 - 2 組 O.T、S.Y、T.R、T.A、
F.H、H.N、M.H、Y.H
 - 3 組 K.Y、N.A、H.A、M.K
 - 4 組 I.K、I.Y、K.K、F.K、M.T
 - 5 組 A.Y、K.K、S.C、N.R、H.C
 - 6 組 N.Y、H.C、M.N
- (3年間の皆勤者は14名。)

good!

事務連絡

<保護者の方へ>

・3月末までに、授業料振替口座に諸費と積立の残金を返金いたしますので口座を解約しないようにしてください。生徒個人により、返金金額が異なっておりまいますことをご承知いただき、ご確認をよろしくお願いいたします。

<生徒の皆さんへ>

・卒業後は、卒業証明書等の書類を発行する場合、1 通につき 400 円かかります。学校に連絡し、事務室に支払い後、受け取りとなります。

・Microsoft のアカウントは明日まで、Google アカウントは 3 月 20 日まで使用は可能ですが、BYOD タブレットのログインはできなくなります。必要なデータは別アカウントに移行しておきましょう。



<今後の予定>

3月3日(月)国公立大中後期二次補習(～3/7)

12日(水)以降 後期入試

18日(火)卒業生と語る会(合格体験談)

未来のある日・・・21回生同窓会 To be continued.



<編集後記>

21回生の入学と同時に発行してまいりました年次通信はいかがでしたでしょうか? 保護者の方、生徒諸君、先生方のご協力のもと、最終号38号まで発行することができました。植田先生が撮った写真は、18673 枚を超え、生徒のありのままの学校の様子、行事などを載せてきました。それらを見るたびに、生徒一人一人の生き生きとした表情を思い出すことができました。今後も皆さんの思い出として、この iDEA 通信を思い出していただければ幸いです。3年間、ご愛読誠にありがとうございました。今後とも、三田祥雲館高校をよろしくお願いいたします。